

学 位 名	博士 (社会福祉学)	研 究 科 攻 専	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻
学 籍 番 号	A19911203	氏 名	恒川 裕気
学 位 論 文 題 目	高齢障害者に対する社会福祉資源の活用と支援に関する一考察—心臓機能に障害を持つ高齢者を中心の事例研究 (case study)		
審 査 の 結 果	(合格) ・ 不合格		
学位授与年月日	令和5年3月16日		
審 査 委 員 会	【審査委員長】 伊東 真理子 教授 【審査委員】 中島 恒雄 教授 【審査委員】 尹 文九 教授		

《論文審査の結果の要旨》

・理学療法士としての長期に渡る経験値を生かした医療と福祉の架け橋となる高齢障害者（とりわけ心臓機能に欠陥を持つ者）にフォーカスし、30の事例研究に結晶させた先駆的意味を成す論文である。

加えて、高齢者の健康寿命の延びと共に、その生活の質を向上させることに焦点を当てた社会保障の軽減に貢献でき得る社会的意義の高い博士論文である。

審査基準は、文部科学省の博士論文審査に関する基準と本学の基準とを中心に審査が行なわれ、結果は以下の通りである。

・論文構成や多くの事例をもって研究を行い、とりわけ入院時早朝の起立能力評価を用いての超高齢社会における大問題に果敢にチャレンジ、医学と福祉領域にわたる論文博士として、本審査、口頭試問後の審査においても3名の審査員が全員一致で合格であると表明した。

以上